

学校評価集計結果に対する改善案

平成 27 年 12 月 15 日

校内評価部会

学校評価アンケート全般を通じて今後課題となった項目について、各分掌での改善についてまとめる。

●学校運営について

※生徒 23、保護者 6「学校はホームページや広報紙による情報発信が充実している」

- ・教頭先生以外にHPを更新できる人材の育成をする(教務部)
- ・3学期から、HP更新内容を生徒に見えるように掲示し、保護者に向けては、QRコード等を登録してもらい、常に見てもらえるように発信していく。

(総務部)

※保護者 4「保護者会活動が充実し、保護者との連携ができています」

- ・ホームページや保護者会の広報委員会で、保護者会活動をアピールする。
具体的には、保護者会報にホームページを閲覧してもらうように掲載したり、3月の新入生説明会で保護者会活動・生徒の活動・行事の様子などを見てもらうように説明する。また、入学式・保護者会総会・保護者面談・文化祭など、保護者が来校する機会を捉えて、説明するなどのアピールをしていきたい。(総務部)

※職員 9「図書室、視聴覚室、進路資料室などの資料や設備が充実している」

- ・視聴覚室をより使いやすくするために、視聴覚室の利用マニュアルを3学期に作成し、職員へ配付する。(総務部)

※職員 16「職員研修が充実しており、教育活動に役立てることができる」

- ・授業に関する研修を適切に行い、授業力向上に努める(教務部)

●学習指導について

※生徒 15「授業は全体としてわかりやすく、興味の持てる内容である」

- ・各学期末に授業アンケートを取っている。生徒からの要望等に教員が向き合い、より良い授業にしていくために、研究授業や各教科ごとの研修の在り方を考えていく。(教務部)

●進路指導について

※保護者 15「学校は生徒・保護者へ適切な進路情報を提供している」

保護者 17「進路選択に役立つインターンシップや進路講演等、生徒の学習環境が整備されている」

- ・アクティブスクール部との連携を強めて、進路に結びついたインターンシップの充実をはかるとともに、進路情報を保護者にも提供、発信していく。
具体的には、1月28日(木)の進路行事(1年：進路ガイダンス、2年：上級学校見学会)について、ホームページに載せ、事前に保護者に知ってもらい、事後の様子を、閲覧してもらう。(進路指導部)
- ・ネットを通じた広報活動、講演会等は可能であれば保護者の参加も案内する。

(進路指導部)

●生徒指導について

※職員 29 「生徒指導は教職員の共通理解が図られ学校全体で指導を行うことができる」

職員 30 「生徒指導の体制が整い、生徒指導部と各学年の連携が取れている」

- ・服装頭髪マナー指導と再指導日の在り方について各学年との意見交換をする
- ・生徒指導の共通理解(「生徒指導の手引き」の見直し)を図る(生徒指導部)

※生徒 27、保護者 18 「相談しやすい雰囲気がある」

- ・全校集会時にスクールカウンセラー・相談員を紹介する機会を多く作る。
- ・相談室の昼休みの開室をする。
- ・ホームページにカウンセリングのことを載せ、保護者に向けて周知する。
- ・ポスターを作成し、生徒に向けて掲示する。(生徒指導部)

●安心・安全

※生徒 10 「私は非常時に安全に避難する方法を理解している」

26 「学校は避難訓練などの防災活動に積極的に取り組んでいる」

- ・避難訓練を年2回、防災体験・防災講話など、多彩に実施している。
(保健環境部)

※職員 47 「美化活動の意義を生徒に理解させ、適切な指導が行われている」

- ・生徒、保護者のアンケートで、昨年度より校内美化が良好との結果が出ている。監督割りをし、その箇所を清掃してもらっている。引き続き、校内美化に努める。(保健環境部)

●地域との連携

※職員 60 「地元自治会、福祉協議会、公共施設との連携が図られている」

- ・校内に掲示板を設置し、ボランティア活動、地域広報等の掲示をし、参加を呼びかけ、地域連携に努める。
(アクティブスクール部)